

HP OMi Management Pack for Oracle Database

ソフトウェアバージョン: 1.10

HP Operations Manager i (Linux および Windows® オペレーティングシステム) 向け

リリースノート

ドキュメントリリース日: 2015 年 1 月

ソフトウェアリリース日: 2014 年 9 月



ご注意

保証

HP 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HP はいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピュータソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HP からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピュータソフトウェア、コンピュータソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2014-2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe® は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft® および Windows® は、Microsoft グループの米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。<http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals>

このサイトを利用するには、HP Passport への登録とサインインが必要です。HP Passport ID の登録は、次の Web サイトから行うことができます。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

または、HP Passport のログインページの [\[New users - please register\]](#) リンクをクリックします。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HP の営業担当にお問い合わせください。

サポート

HP ソフトウェアサポートオンライン Web サイトを参照してください。<http://www.hp.com/go/hpsupport>

このサイトでは、HP のお客様窓口のほか、HP ソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HP ソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HP ソフトウェアサポートの Web サイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HP サポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passport ユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport ID を登録するには、次の Web サイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

アクセスレベルの詳細については、次の Web サイトをご覧ください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

HP Software Solutions Nowは、HPSW のソリューションと統合に関するポータル Web サイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たす HP 製品ソリューションを検索したり、HP 製品間の統合に関する詳細なリストや ITIL プロセスのリストを閲覧することができます。このサイトの URL は <http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp> です。

目次

OMi MP for Oracle Database リリースノート	5
このリリースの新機能	5
インストールについて	7
このリリースに含まれるエンハンスメント要求	8
既知の問題と回避策	9
制限事項	12
ドキュメントの更新情報	13
ローカライズとグローバライズ	14
ドキュメントのフィードバックを送信	15

OMi MP for Oracle Database リリースノート

HP Operations Manager i (Linux および Windows® オペレーティングシステム) 向け

ソフトウェアバージョン: 1.10

発行日: 2015 年 1 月

このドキュメントでは、HP OMi Management Pack for Oracle Database (OMi MP for Oracle Database) の変更内容の概要を示します。ここでは、マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要事項についての情報を記載しています。このドキュメントの構成は次のとおりです。

[「このリリースの新機能」](#)

[「インストールについて」](#)

[「このリリースに含まれるエンハンスメント要求」](#)

[「既知の問題と回避策」](#)

[「ドキュメントの更新情報」](#)

サポート マトリックス

インストール要件および他の製品との互換性については、OMi MP for Oracle Database サポート マトリックスを参照してください。サポート マトリックスはリリースごとに更新される場合がありますので、下記の HP ソフトウェア サポート オンライン Web サイトでのみ閲覧が可能です。

<http://support.openview.hp.com/selfsolve/document/KM323488>

このリリースの新機能

OMi MP for Oracle Database は、HP Operations Manager i (OMi) との組み合わせで使用され、Business Service Management (BSM) または OMi を使用した Oracle データベース環境の監視を可能にします。これには次の機能があります。

- HP Operations Manager i (Linux および Windows® オペレーティングシステム) 向け

今回のリリースでは、OMi MP for Oracle Database に Oracle データベースコンテンツ パックコンポーネントが付属します。管理テンプレート、アスペクト、ポリシーテンプレート、状況インジケータ (HI)、イベ

ントタイプインジケータ (ETI)、トポロジベースのイベント相関 (TBEC) ルール、ツール、グラフテンプレートが1つのパッケージに収められています。

HI と ETI の各インジケータと TBEC ルールは、データベースで発生するイベントを分析および分類し、正常性を報告します。

- **OMi MP for Oracle Database の動的な登録**

この製品は、BSM から特に操作を行わなくても、自動的に登録されます。

- **CODA へのデータログ**

デフォルトでは、収集されたメトリックは CODA に記録されます。ログに記録されたメトリックをもとにグラフやレポートが作成されます。



- Oracle Database 12c (バージョン 12.1) は、Sparc/x86 の Solaris バージョン 10 および 11、x64 プラットフォームの Windows 2008/2008R2/2012 でサポートされます。

インストールについて

OMi MP for Oracle DatabaseはOMi MP for Oracle Database DVD (MPDVD) のほか、電子メディア (e-media) でも提供されています。OMi MP for Oracle Database DVD と電子メディアには、ソフトウェアと製品ドキュメントが収録されています。MPDVD を使用して、OMi MP for Oracle Databaseを Windows または Linux の BSM サーバにインストールできます。

OMi MP for Oracle Database のインストールの詳細については、『OMi MP for Oracle Database インストールガイド』を参照してください。MPDVD および電子メディアは、英語および英語以外のロケール環境に対応しています。ロケール要件に基づき、適切なインストールメディアを使用できます。

次の表に、MPDVD と電子メディアに収録されているドキュメントの情報を記します。

ドキュメント	場所
インストールガイド	英語版はMPDVD と電子メディアの次の場所に収録されています。 <MPDVD>\DOCUMENTATION\en
オンライン ヘルプ	BSM コンソールの [ヘルプ] メニューで利用 できます。 BSM コンソールから、 [ヘルプ] > [BSM ヘルプ] > [Application Administration] > [Operations Management] > [OMi Management Pack for Oracle Database] に移動します。 OMi コンソールの  メニューから使用可能。 OMi コンソールから、  > [全般的なヘルプ] > [管理ガイド] > [管理パック] > [OMi Management Pack for Oracle Database] に移動します。
オンライン ヘルプの PDF 版	<MPDVD>\DOCUMENTATION\en
リリースノート	<MPDVD>\DOCUMENTATION\en

このリリースに含まれるエンハンスメント要求

各不具合の参照番号は、変更要求 (QCCR) 番号です。保留されているエンハンスメント要求の詳細については、[HP ソフトウェア サポート オンライン](#)をご確認いただくか、HP サポートの担当者に直接お問い合わせください。

既知の問題と回避策

各不具合の参照番号は、変更要求 (QCCR) 番号です。不具合の詳細は、[HP ソフトウェア サポート オンライン](#)をご確認いただくか、HP サポートの担当者に直接お問い合わせください。

各不具合の参照番号は、変更要求 (QCCR) 番号です。不具合の詳細は、[HP ソフトウェア サポート オンライン](#)をご確認いただくか、HP サポートの担当者に直接お問い合わせください。

タイトル: BSM パッチ 9.25 をインストールした後、BSM ヘルプが表示されない。

説明: いずれかの OMi Management Pack をアップグレードする前にインストールした場合、または表に示すいずれかの Management Pack をアップグレード後に BSM 環境にインストールした場合、BSM ヘルプと OMi Management Pack ヘルプに互換性がないために BSM 9.25 ヘルプが表示されません。

回避策: この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 次の場所に移動します。

Windows の場合:

```
%TOPAZ_HOME%\AppServer\webapps\site.war\amdocs\eng\doc_lib\Subsystems
```

Linux の場合:

```
/opt/HP/BSM/installation/HPBsm925/src/AppServer/webapps/site.war/amdocs/eng/doc_lib/Subsystems
```

2. 既存の Management Pack フォルダのバックアップを取得します。このフォルダの名前は con0xy で、xy は 01 から 16 の間の番号です。以前のバージョンの BSM にロールバックする場合に、このバックアップした Management Pack が必要になります。

たとえば、OMi Management Pack for Hadoop をインストールした後に、Subsystems フォルダに con003 が表示されます。次の表に、特定の Management Pack で使用可能なドキュメント フォルダの名前を示します。

Management Pack	Subsystems で使用可能なドキュメント フォルダ
Apache Web Server	con016
Hadoop	con003
IBM WebSphere	con013
Infrastructure	con002
Microsoft Active Directory	con010

Management Pack	Subsystems で使用可能なドキュメント フォルダ
Microsoft Exchange Server	con012
Microsoft SQL Server	con005
Oracle データベース	con001
Oracle WebLogic	con009
SAP	con007
SAP HANA	con008
SAP Sybase ASE	con015
Vertica	con004

3. BSM インストールDVD の OMiMP フォルダから必要な con0xy.zip ファイルを temp フォルダにコピーします。
4. con0xy.zip を右クリックし、**[展開]** をクリックします。
5. 展開した con0xy フォルダを次の場所にコピーします。

Windows の場合:

```
%TOPAZ_HOME%\AppServer\webapps\site.war\amdocs\eng\doc_lib\Subsystems
```

Linux の場合:

```
/opt/HP/BSM/installation/HPBsm925/src/AppServer/webapps/site.war/amdocs/eng/doc_lib/Subsystems
```

注: 以前のバージョンの BSM にロールバックする必要がある場合、バックアップバージョンの con0xy フォルダを Subsystems フォルダにコピーします。

タイトル: HP Performance Agent データソースを使用して OMi MP for Oracle Database コレクタからデータをログに記録しようとするとき DSI2DDF エラーが発生します (**QCCR1A168939**)。

説明: OMi MP for Oracle Database コレクタは、DSI2DDF エラーが原因で、HP Performance Agent PA データソースにデータを保存できません。この問題は Windows ノードで発生します。OMi MP for Oracle Database コレクタはデフォルトでは CODA にデータを記録します。CODA をデータストアとして使用する場合は、この問題は発生しません。詳細については、**QCCR1A168939** を参照してください。

回避策: この問題を解決するには、**QCCR1A168939** のホットフィックスを適用してください。

タイトル: ロケールがフランス語の HP Monitoring Automation Linux サーバに拡張 Oracle 管理テンプレートをデプロイすると、ポリシータイプで構文エラーが発生する (**QCCR1A170581**)。

説明: フランス語 ロケールに OMi MP for Oracle Database とともにインストールされた BSM OMi で管理されるノードに OMi MP for Oracle Database ポリシーがデプロイされません。

回避策: この問題を解決するには、**QCCR1A170581** のホットフィックスを適用してください。

タイトル: BSM コンソールで、監視対象外ノードに対するライセンス数が正しく更新されない (**QCCR1A171615**)。

説明: BSM コンソールで、**[管理] > [プラットフォーム] > [セットアップと保守] > [ライセンス管理]** をクリックします。モニタされていないノードのライセンス数が正しく更新されません。詳細については **QCCR1A171615** を参照してください。

回避策: この問題を解決するには、**QCCR1A171615** のホットフィックスを適用してください。

タイトル: OMi Management Pack for Vertica: OMi に対する新しい OSI ライセンス体系の適用 (**QCCR1A171925**)。

説明: ライセンスの簡素化に伴い、2014 年 2 月よりも前にリリースされた OMi Management Pack for Vertica (OMi MP for Vertica) のライセンスは「標準」と表示されます。詳細については **QCCR1A171925** を参照してください。

回避策: なし

タイトル: OMi Management Pack for Hadoop: OMi に対する新しい OSI ライセンス体系の適用 (**QCCR1A171926**)。

説明: ライセンスの簡素化に伴い、2014 年 2 月よりも前にリリースされた OMi Management Pack for Hadoop (OMi MP for Hadoop) のライセンスは「標準」と表示されます。詳細については **QCCR1A171926** を参照してください。

回避策: なし

制限事項

- ローカライズされた環境で、ローカライズされた Windows 管理ノードからのイベントが表示される場合、注釈テキストは英語で表示されます。
- ローカライズされた環境で、OMi MP for Oracle Database ツールの出力は BSM コンソールでローカライズされている言語では表示されません。
- OracleDB_DeepDiscovery ポリシーで検出された CI は BSM と同期されません。詳細については、**QCCR8D30030** を参照してください。

ドキュメントの更新情報

このドキュメントの最初のページには、以下の情報が記載されています。

- このソフトウェアのバージョン番号
- ソフトウェアリリース日

更新状況の確認や、ご使用のドキュメントが最新版かどうかの確認には、[HP ソフトウェア製品 マニュアル Web サイト](#)をご利用ください。

ドキュメントを入手するには、以下を選択します。

1. **製品名**
2. **製品バージョンリスト**
3. **オペレーティングシステム**
4. **使用する言語**
5. **表題**
6. **[開く]または[ダウンロード]**をクリックします。

PDF 形式のファイル(*.pdf)を表示するには、Adobe® Reader をインストールしておく必要があります。Adobe Reader をダウンロードするには、[Adobe](#) の Web サイトにアクセスしてください。

ローカライズとグローバライズ

ローカライズとは、特定の地域の市場またはロケールに合うようにソフトウェアアプリケーションを適応させるプロセスを指します。グローバライズとは、グローバルマーケット向けに製品またはサービスを設計して、わずかな修正だけで世界中に販売できるようにするプロセスのことです。

HP は、次の言語でローカライズされた OMi MP for Oracle Database ソフトウェアを提供しています。

- 英語
- ドイツ語
- 簡体字中国語
- フランス語
- スペイン語
- 韓国語
- ロシア語
- 日本語

HP は、次の言語で OMi MP for Oracle Database のドキュメントを提供しています。

- 英語
- 簡体字中国語
- 日本語

ドキュメントのフィードバックを送信

本ドキュメントについてのご意見、ご感想については、電子メールで[ドキュメント制作チーム](#)までご連絡ください。このシステムで電子メールクライアントが設定されていれば、このリンクをクリックすることで、以下の情報が件名に記入された電子メールウィンドウが開きます。

Feedback on リリースノート (OMi Management Pack for Oracle Database 1.10)

本文にご意見、ご感想を記入の上、[送信]をクリックしてください。

電子メールクライアントが利用できない場合は、上記の情報をコピーして Web メールクライアントの新規メッセージに貼り付け、docfeedback@hp.com宛にお送りください。

お客様からのご意見、ご感想をお待ちしています。